

2023~2024

国際ロータリー第 2730 地区



CREATE HOPE
in the WORLD

RI テーマ
世界に希望を
生み出そう

週報 佐土原ロータリークラブ

会長： 梶田 直樹 副会長： 小牧 義隆 RI2730 地区ガバナー 池ノ上 克
 幹事： 福島 城史 会計： 内村 壮祐 中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣
 事務局： 押川有里 会報委員： RI 会長テーマ 世界に希望を生み出そう
 例会場： コンベンションセンター 2730 地区スローガン 「平和を求め、希望あふれる、
 明るいロータリーライフを進めよう」
 例会場住所： 宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL : 0985-21-1133 ・ FAX 0985-21-1144
 事務局住所： 宮崎市神宮東 2 丁目 6-26 TEL 0985-72-7600 FAX 0985-72-7600

第 1654 回例会 令和 5 年 11 月 1 日(水)

今日のプログラム

- 1. 点 鐘
- 2. ロータリーソング 『我らの生業』
- 3. 4 つのテスト
- 4. 会長の時間 梶田直樹 君
- 4. 幹事報告 福島城史 君
- 5. 出席報告 出席委員会
- 6. 委員会報告 ハッピーBOX披露
- 7. セレモニー
- 8. 会員卓話 斎藤正廣
- 9. SAA 次週例会案内

第 1653 回例会記録 令和 5 年 10 月 18 日 (水)

■会長の時間 会長 梶田直樹君



皆さんこんにちは、本日は池ノ上ガバナー公式訪問です。池ノ上克ガバナーを紹介いたします。ガバナー補佐の長嶺貴臣君・地区副幹事の松崎裕介君・宮崎 RC の長友愛君を紹介いたします。

ようこそ佐土原 RC にお越しいただきありがとうございます。

■幹事報告 幹事 福島 城史君



- 1. 地区大会参加へのお礼
- 2. 宮崎駅前においてポリオ根絶募金活動
- 3. 10 月 21 日のロータリー奉仕デー「海岸美化プロジェクト」の開催参加へのお礼。



ガバナーとのバナー交換
 佐土原 RC のバナー
 宮崎 RC のバナー

■出席報告 杉尾一樹君 ■HPBOX 内村壮祐君



■ガバナーアドレス 池ノ上 克ガバナー



皆さんこんにちは、先日の地区大会には多数の参加をいただきありがとうございます。おかげさまで大変盛り上がりました。又本日事務局の吉野さん長い間ありがとうございました。10 月の月信に乗せておりますが、米山月間

でインドで出会った方の話を載せています。その方は私は宮崎大学の留学生で宮崎のロータリーのお世話になりました。そのクラブは佐土原ロータリークラブに大変お世話になった話をされました。そのおかげで彼女はインドの大学の施設で研究者の道を歩んでおられるということで、佐土原 RC のお父さんお母さんをはじめ、たくさんのロータリアンの御恩は忘れませんとあいさつしてくれました。先ほど会長・幹事・会長エレクトとの懇談会で楽しいお話をすることができました。佐土原 RC の素晴らしい雰囲気と若々しく将来性のあるクラブを認識させていただきました。

ガバナーアドレス

国際ロータリー第 2730 地区

2023-2024 年度 ガバナー

池ノ上 克(宮崎ロータリークラブ)

国際ロータリー 2023-2024 年度ガバナーの池ノ上克(つよむ)です。私は昭和 21 年 1 月に鹿児島市内で生まれました。生後 3 ヶ月の時、父の仕事の関係で移住した長崎県で高校までを過ごしました。昭和 39 年に鹿児島大学医学部に入学し、市内の西千石町にあった母の実家から

通学をつづけ、昭和 45 年に卒業しました。その後は鹿児島市立病院の産婦人科に勤務していました。その間3年半はカルフォルニアの大学での周産期医学の勉強のために留学しましたが、合計 26 年間の鹿児島生活を送ったこととなります。平成3年に縁あって当時の宮崎医科大学産婦人科に赴任しましたが、それ以来宮崎で仕事を続けています。

この度山ノ内文治直前ガバナーの後を受けて、国際ロータリー第 2730 地区のガバナーに就任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

新たに国際ロータリーの会長に就任したスコットランドのゴードン マッキナリーさんは、今年度の国際ロータリーのテーマを「Create Hope In The World:世界に希望を生み出そう」とされました。アメリカのフロリダ州オーランドで 2023 年1月8日から12日にかけて行われた国際ロータリー協議会の初日の講演で、このテーマが力強く宣言されると、会場につめかけた世界中のロータリー関係者はスタンディングオベーションでこれを受け止めました。

講演の中で、ゴードン マッキナリー会長は、2004 年に東南アジアを襲った大津波の時、被害を受けたタイの村で、ロータリアンとして復興作業に当たられたそうです。全てを失って憔悴した老婦人から、「皆さんの作業を見て、生きる希望がわいてきました。お礼に私が 30 年来大切にしてきたものを差しあげます」といって美しい貝殻を渡されたそうです。その貝殻は美しい光を放っており、その美しさが今年度の国際ロータリーのテーマカラーに繋がったと説明されました。そしてテーマとなった「世界に希望を生み出そう」の言葉もそこから生まれて来たのだそうです。

さらに、マッキナリー会長は希望を生み育てる土壌は「平和」であり、「メンタルヘルス」の維持はその原点となるもので、私たちはメンタルヘルスの問題に積極的に取り組む勇気が必要であるとも強調されました。

自然災害や戦禍にみまわれ、つらい思いをしている世界の人々にとって、希望を生み出すことの大切さが強調された講演でした。幸いにもその時会場に居合せた私はとも感動してお話を聞くことができました。

ゴードン マッキナリー会長の RI のテーマを受けて、私たちの国際ロータリー第 2730 地区の今年度のテーマは「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」としました。また、基本方針はロータリーの「継続と変化」および「メンタルヘルスへの取り組み」の 2 本柱としました。

ロータリーは継続と変化を基本にして、常に前に進んでいます。私たちの地区の各クラブや各グループの活動も継続と変化およびメンタルヘルスの維持を基本に、ガバナー補佐の方々との連携を密にして、それぞれに独自の形で進めていただきたいと思います。

継続と変化の対象になる主な項目には、ローターアクトクラブとの協力体制の強化、女兒のエンパワーメント、DEI の推進、ポリオ根絶などが挙げられます。

そしてその行動計画の実行については、各クラブやグ

ループのこれまでの経緯と成果があると思われしますので、それを引継ぎながら、最近の社会的変化に応じた活動を目指していただきたいと思います。クラブが独自に計画して実行しておられるプロジェクトや、米山記念奨学会への寄付、青少年育成、公共イメージの向上、クラブ奉仕の強化、社会奉仕の実践などが含まれます。ロータリー賞獲得への積極的なチャレンジも期待したいと思います。

メンタルヘルスへについては マッキナリー RI 会長がロータリーに向けて初めて示された取り組みです。RI2730 地区としても活動を始めたいと思います。自分自身や社会の中におけるメンタルヘルスに関する偏見を無くし、同僚や親しい人に何か心の異変を感じたら、支援の手を差し伸べる勇気をお互いに持ちたいと思います。メンタルヘルスの健全性とその維持は希望を生み出す原点となるものです。

皆様のご支援をいただきながら、2023-2024 年度は平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフにしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



佐土原 RC の事務局を 19 年にわたり務めていただいた吉野さんへ感謝の花束贈呈です。長い間佐土原 RC のためにありがとうございます。



■クラブフォーラム

発表者

①クラブの奉仕への取り組み状況と意識について
小牧義孝君

②クラブの強みと弱み（クラブの抱えている問題）
永野陽子君

2 人発表に対してガバナーより佐土原クラブの良いところを話してもらい、改めてロータリーの面白さを感じた次第です。

■出席報告

18/25—72%